

第6回 全道女子ユース(U-15)フットサル大会兼 第5回 全日本女子ユース(U-15)フットサル大会北海道予選 開催要項

1. 主 旨 北海道内における女子フットサルの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子フットサルの普及振興に寄与することを目的とし、ユース(15歳以下)の少女達を対象に本大会を実施する。併せて、全日本女子ユース(U-15)フットサル大会北海道予選を兼ねる。
2. 名 称 第6回全道女子ユース(U-15)フットサル大会兼第5回全日本女子ユース(U-15)フットサル大会北海道予選
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 釧路地区サッカー協会、釧路フットサル連盟
5. 後 援 北海道教育委員会、公益財団法人北海道体育協会
釧路市教育委員会、釧路市体育協会
6. 協 力 株式会社 モルテン
7. 期 日 2014年11月29日(土)～2014年11月30日(日)
8. 会 場 湿原の風アリーナ釧路
釧路市広里18番地 TEL:0154-38-9800
9. 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「本協会」とする。)に「フットサル3種」または、「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する1999年4月2日以降に生まれた選手であること。女子に限る。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① 本協会に「3種」、「4種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する1999年4月2日以降に生まれた選手であること。女子に限る。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (3) 所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合、選手は他のチームで参加していないこと。
 - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (5) 本大会フットサル登録料(2,000円)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
10. 参加チーム数 原則20チームとする。
11. 競技規則 大会実施年度、(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
 - (1) ピッチサイズは、36m×18mとする。
 - (2) 試合球は、モルテン製フットサル4号ボールとする。
 - (3) 競技者の数
 - ・競技者の数:5名
 - ・交代要員の数:7名以内

・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内

- (4) ベンチに入ることのできる人数は10名以内(交代要員7名、役員3名以内(ただし、通訳が試合に登録されている場合は、4名以内とする。))とする。
- (5) 試合時間は、1次ラウンド(総当り戦)が16分間(前後半各8分間)、決勝ラウンドは20分間(前後半各10分間)のプレーイングタイムとする。また、フェニックストーナメントは20分間(前後半各10分間)のランニングタイムとする。
ハーフタイムのインターバルは、1次ラウンド5分間、フェニックストーナメント3分間、決勝トーナメント8分間とする。(前半終了から後半開始前まで)
ただし、参加チーム数により試合時間を変更・調整する場合がある。
- (6) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
- (7) ① 1次ラウンドは引分けとする。
② 決勝ラウンド及びフェニックストーナメントにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。
③ 決勝戦において勝敗が決定しない時は、10分間(前後半各5分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
④ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
⑤ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

12. 競技方法

- (8) タイムアウトは、決勝戦を除いて適用しない。
- (1) 原則1グループ4チームによる1次ラウンド(総当り戦)を行う。
- (2) 決勝トーナメントは、1次ラウンド各グループの1位のチーム及び各グループ2位のチームのうちから上位3チームが出場する8チームのトーナメント方式で行う。
ただし、参加チーム数により変更・調整する。
- (3) 決勝トーナメントの組み合わせは抽選とする。
- (4) 3位決定戦は行わない。
- (5) フェニックストーナメントは、決勝ラウンドに進出できなかった希望するチームによりトーナメント方式で行う。
- (6) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (7) 1次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ グループ内の総得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア)警告1回 1ポイント
 - (イ)警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ)退場1回 3ポイント
 - (エ)警告1回に続く退場1回 4ポイント
- (8) 各グループ2位の中で成績上位の3チームは、各グループにおける勝点合計の多いチームを上位とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 各グループにおける総得失点差
 - ② 各グループにおける総得点数
 - ③ 抽選

13. 懲罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試

- 合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。
14. 参加料等 参加料 21,600 円(消費税込)、審判不帯同料 16,200 円(消費税込)
15. 参加申込 (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名・役員 4 名とする。
- (2) 参加申込は所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会を通じて申し込み先(A)・(B)宛てに E-mail で送付すること。
※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。
- (3) 参加料 21,600 円(消費税込)は申込と同時に申込先(B)へ納入すること。
- (4) 親権者の承認印のある親権者同意書を(A)に送付すること。なお、2014 年度中に提出済みの場合は不要。
- (5) 申込締切日 2014 年 11 月 4 日(火) 17 時まで 厳守
- (6) 上記(5)申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。
- (7) 申込先 (A) (公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41 北海道フットボールセンター 内
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101
・参加申込書(E-mail)
※選手登録番号を必ず記載のこと
・プライバシーポリシー同意書(E-mail)
・親権者同意書(郵送)
- (B) 〒085-0003 釧路市川北町7番17号
宮谷 道春 気付 釧路地区サッカー協会
Tel & FAX 0154-25-7228
E-mail: kushiro-fa-m@vesta.ocn.ne.jp
・参加申込書(E-mail)
※選手登録番号を必ず記載のこと
・参加料 21,600円(消費税込)
・審判不帯同料 16,200円(消費税込)
・大会参加料及び審判不帯同料振込口座
北海道銀行 鳥取支店 普通口座 0541835
釧路地区サッカー協会 会長 佐藤 茂(サトウ シゲル)
16. 組合せ 組み合わせは、(公財)北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。
<http://www.hfa-dream.or.jp/>(大会情報・フットサル)
17. 帯同審判 (1) 参加地区サッカー協会は、2級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき1名帯同させること。その氏名・級を参加申込書に記入すること。
- (2) 帯同審判員は、2日目午前までその業務に当たるものとする。
- (3) 帯同審判員は、役員(監督は除く)と兼ねることはできる。
- (4) 審判員を帯同出来ない時には、不帯同審判料 16,200 円(消費税込)を主管地区サッカー協会に納入すること。
18. ユニフォーム等 (1) ユニフォーム
- ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わ

る場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一デザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

- ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレイヤーは1番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑥ ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑦ その他のユニフォームに関する事項については、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

(2) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(3) 靴

靴底は接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

19. 監督会議

- (1) 日時：2014年11月29日(土) 9時00分から

- (2) 会場：湿原の風アリーナ釧路 会議室

20. 開会式

- (1) 日時：2014年11月29日(土) 監督会議終了後

- (2) 会場：湿原の風アリーナ釧路 会議室

21. 表彰
及閉会式

- (1) 優勝、準優勝、第3位には(公財)北海道サッカー協会から表彰状を授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。

- (2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。

22. 負傷及び
事故の責任

- (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

- (2) 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。

23. その他

- (1) マッチコーディネーションミーティング

各試合競技開始時間の60分前(ただし、第1試合は試合開始30分前)に、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員とマッチコーディネーションミーティングを行う。このミーティングにおいて、両チームのユニフォームの決定、メンバー提出用紙の回収、電子選手証等の確認、諸注意事項の説明等を行う。

- (2) 電子選手証等

各チームの登録選手は、JFA発行の電子登録証の写し(写真が登録されたもの)または選手証(写真が貼付されたもの)を、代表者会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証または選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。

- (3) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

- (4) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。

- (5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

- (6) 優勝チームには、2015年1月11日(日)～12日(月)、愛知県/スカイホール豊田で開催される第5回全日本女子ユース(U-15)フットサル大会の参加を義務づける。なお、参加チームには、選手12名、役員2を上限にJFAが定める基準により、JFAから交通費及び宿泊費が支払われる。